

# しずくつうしん

FOR  
KID'S



ちゅういほう  
サカサムシ

【えほん】「サカサムシちゅういほう」

こすぎさなえ 作・細川貂々 絵(教育画劇)

さされたらなんでもさかさまになっちゃう「サカサムシ」！  
あれもこれもみんなさかさまで町中まちじゅうがおおさわぎ。  
なにがどんなふうになっちゃうかはよんでみての  
おたのしみだよ。

# みんなのおすすめ!



今月はみんなからのおすすめの本を紹介し  
ます。  
春休みにぜひよんでみてね!

## 「デルトラ・クエスト」シリーズ

エミリー・ロッダ 作 (岩崎書店) [Nロツ]

エミリー・ロッダの作品はほとんどがぼうけんものがたりです。でもその中でも一いつばんおもしろいのがこのデルトラクエストです。

(ペンネーム・キャプテンさん)

## 「重要な任務」 星新一 作 (理論社) [Fホシ]

この本は一冊でみじかい色んなおはなしが読めます。特に「重要な任務」というおはなしは、最後のオチが最高におもしろいです!!

(ペンネーム・梅干しさん)

## 「アッチとポンの いないいないグラタン」

角野 栄子 作 (ポプラ社) [Fカト]

グラタンにいろんな具がかくれんぼしているのがおもしろいです。

(ペンネーム・8分音ぴさん)



## 「ハリー・ポッター」シリーズ

J. K. ローリング 作 (静山社) [N叫]



ちょっとながいけど、つづけて読むにつれてどんどんおもしろくなっていくのでおすすめです。(K・Aさん)

## 「皇帝にもらった花のたね」 [えほん]

テミ 作 (徳間書店)



登場人物のきもちがとてもよくわかりおもしろいです。(T・Rさん)

《パネル展示》 4月25日(土)まで

## ～生誕100年記念 堀尾青史の世界～

堀尾青史は兵庫県出身の紙芝居脚本家です。数多くの作品を世の中に送り出しました。図書館ロビーでその作品や生涯を紹介するパネルを展示しています。

★★★かみしばい実演★★★

4月18日(土) 11:00～



こどもも おとなも たのしめます。みんなできてね!!

【今月の詩 (4月)】

たんぽぽ

川崎 洋



たんぽぽが

たくさん飛んでいく

ひとつひとつ

みんな名前があるんだ

おーい たぽんぽ

おーい ぽぽんた

おーい ぽんたぽ

おーい ぽたぽん

川に落ちるな

「絵本がやけ詩あぞおことば  
かさおたつてどんなおた」より



# 4がつのカレンダー

★図書館は 10 じ～6 じ まであいています



にちようび	げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	
しりょうてんけんび 資料点検日には、としょかん 図書館を開けてみんなが としょかん 図書館を使いやすいように本をせいりした り、ならべかえたりしています。				1	2 しりょうてんけんび 資料点検日 (としょかん 図書館は やす 休みです)	3	4  11:00～ おはなし会
5	6 としょかん 図書館は やす 休みです	7	8	9  11:00～ ぐるんぱの絵 ほん じかん 本の時間	10	11  11:00～ やまぼとの おはなし おはなし	
12	13 としょかん 図書館は やす 休みです	14	15	16  11:00～ ぐるんぱの絵 ほん じかん 本の時間	17	18  堀尾青史の かみしばい実演 (ポテト) としょかんロビー	
19	20 としょかん 図書館は やす 休みです	21	22	23  11:00～ ぐるんぱの えほん じかん 絵本の時間	24	25  11:00～ ゆめっこ げきじょう 劇場 「やまぼと」の かたり	
26	27 としょかん 図書館は やす 休みです	28	29  しゅくじつかいかん 祝日 開館 しょうわ ひ (昭和の日) 11:00～ 上映会 「マララ」	30  11:00～ ぐるんぱの えほん じかん 絵本の時間	マークの日は行事が あります。もうしこみ・ お金はいきりません。 * 18日以外の行事はお はなしのへやで行われ ます。		

## かつ まめ 4月の豆ちしき

## ◆お花見◆

まんかい さくら した 満開の桜の下で、おいしいごちそうを広げ、ひろ の た 飲んだり食べたりしながら、みんなで花の美  
しさを楽しみます。むかし、さくら いね かみ 桜は「稲の神さまがやどる木」とされていました。さくら はな  
咲くと、やま からかみ 山から神さまがおりてきて、ひと 人びとといっしょにごちそうを た 食べ、ほうさく ねが  
いう、いいつたえがあります。

その後、ご へいあんじだい 平安時代には、きぞく さくら うつく 貴族が桜の美しさを歌によんだり、うた 宴をもよおしたりして「かんおう  
の行事」を楽しむようになり、え としだい 江戸時代になると、ぜんこくかくち 全国各地にみごとな さくら めいしょ  
つくられるようになりました。

参照：「和」の行事えほん① 春と夏の巻 高野紀子 作 [386]

